

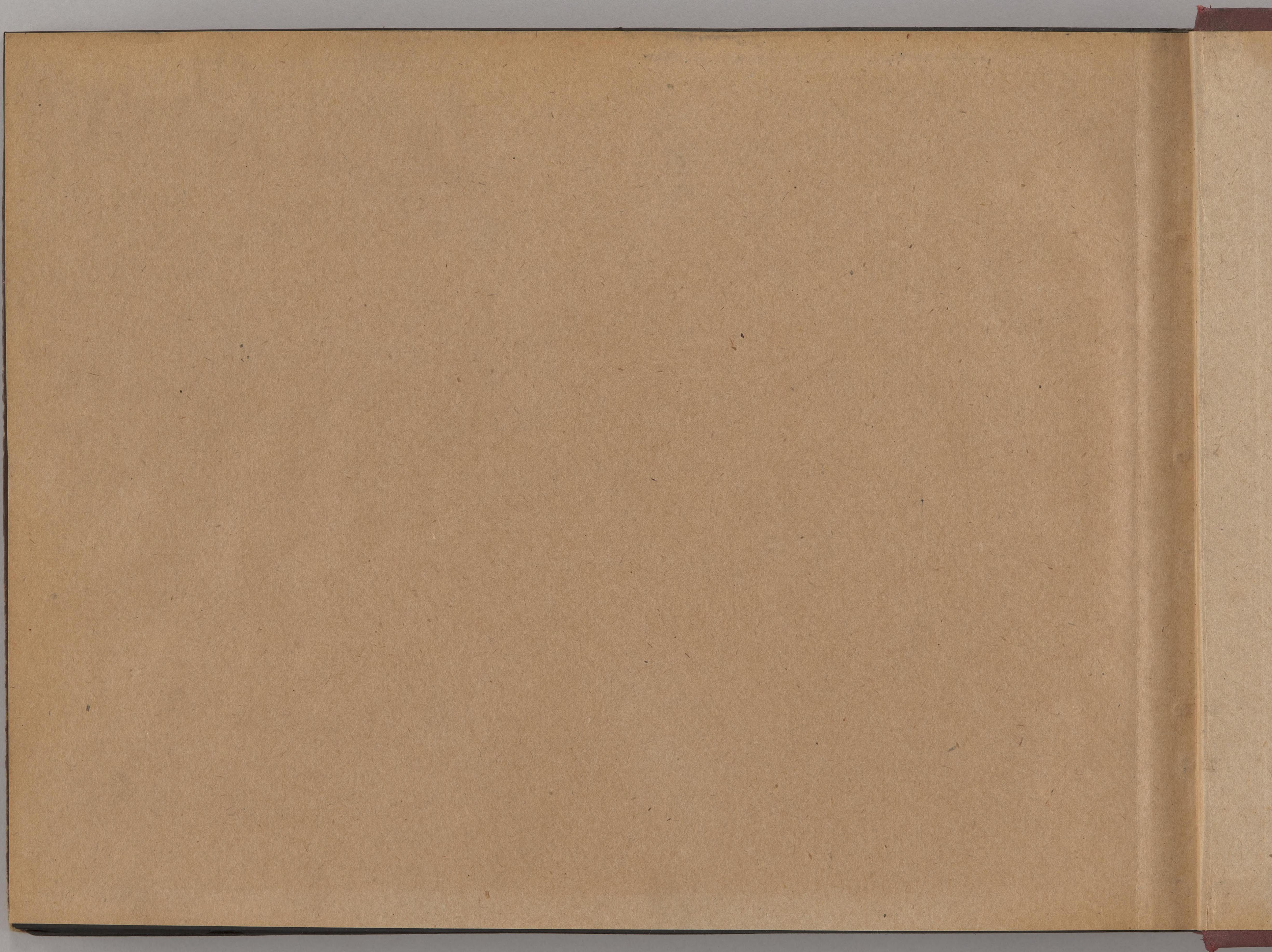


1201100596764



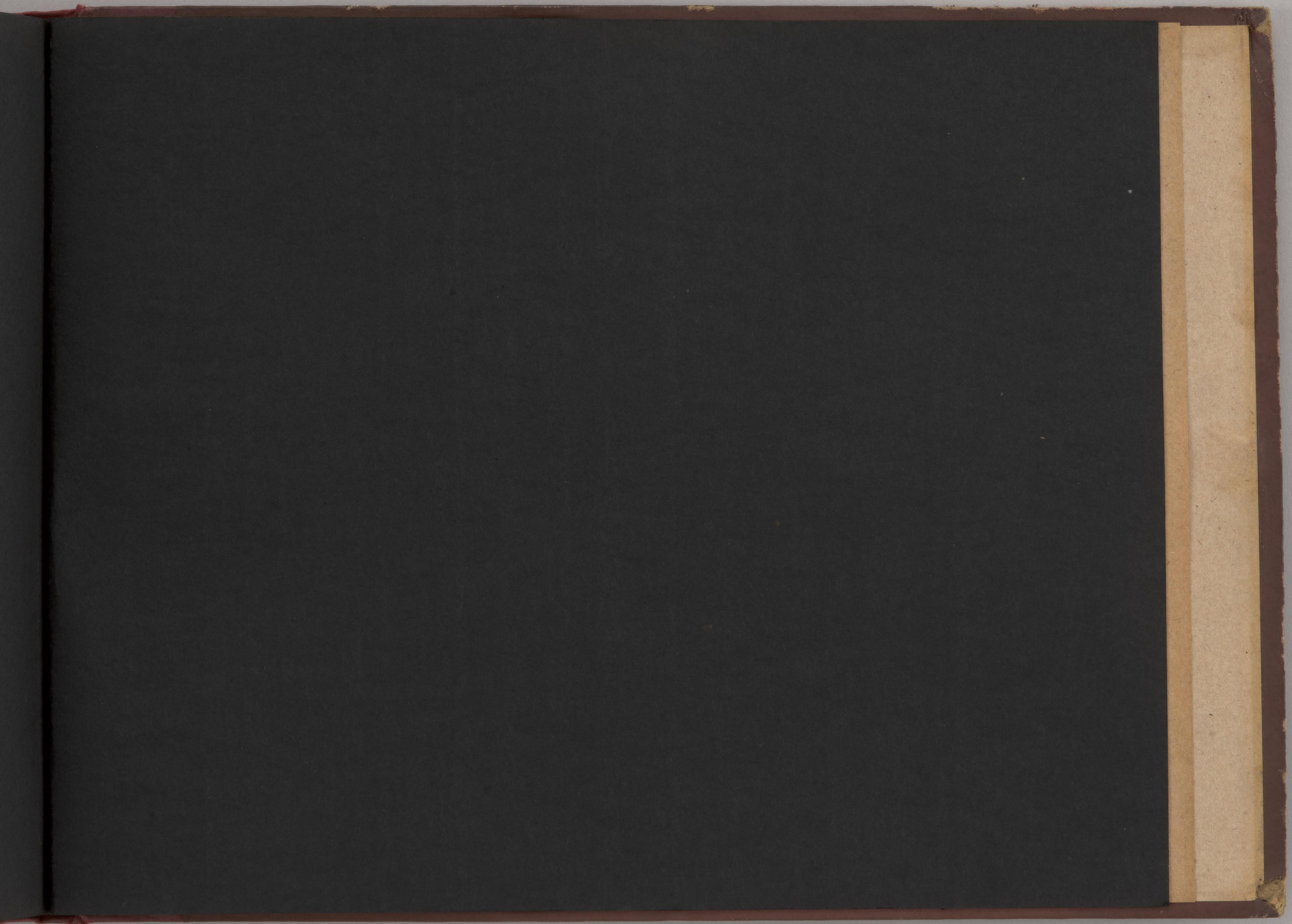
禁電子式複写











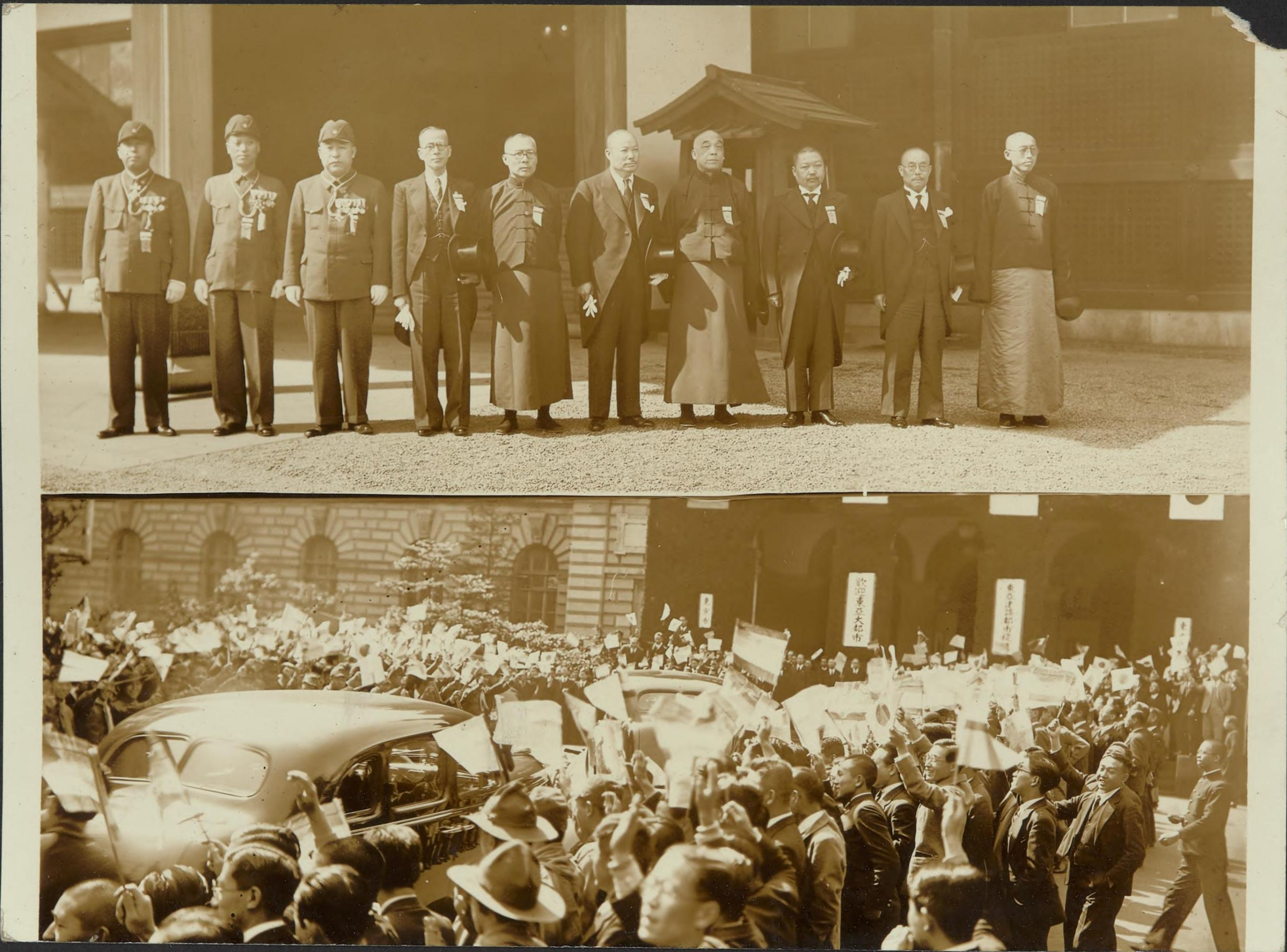


加藤 内閣
加藤 参議官
長谷川 長官
第一四號

海軍大將に親任

（東京）十四年四月一日
 車 参議官加藤 中將、横須賀鎮守府司令
 長官長谷川 中將に對し現職のまま大將に親
 任の旨御沙汰ありせられ一日午前十時宮中鳳
 凰閣においで平沼首相侍立の上親任式を行は
 せられた。眞は親任式を終へて（左加藤、
 右長谷川 大將）於海軍省

○大陸の市長團市役所訪問
小橋東京市長の招請で來朝した滿洲、支那、
蒙疆十一都の市長及び隨員四十名は一日午前
九時帝國ホテルを出て官中にて天機奉伺の記
帳をなし同九時四十分市役所を訪問した
寫眞は
一、車寄にて
一、市役所訪問



◎江戸火消の古風をしのぶ纏祭
舊防團の誕生で二百七十餘年の光輝ある歴史
を刻ちた江戸消防組（舊市内十五區）では舊
防團への改組後も江戸消防の傳統精神を昂揚
しその遺風を顯彰するため元下谷消防組頭總
代緒方惟一郎氏始め同志が江戸消防記念會を
組織、その發會式と纏祭を一日午後三時から
行つた。寫眞は明治神宮參拜の一行



◎恭仁子女王御婚儀
御歸嫁

(東京)十四年四月二日

皇后陛下の御從妹に涉らせられる久邇宮恭仁

子女王陛下には陽春二日の佳き日、御めでた

く公爵二條弼基氏のもとに御歸嫁あらせられ

た。寫眞は新郎新婦



◎神宮競技場開き

神宮競技場開きは二日午前九時四十分から同

競技場に於て行はれた。馬真は修祓式

◎私支市長東京市長主催懇談會

東京市長主催の海支市長との懇談會は二日午

前十一時から上野精養軒に於て行はれた。

馬真は三邊助役(市長代理)の挨拶



同盟寫眞

内地ニユリス

第一四號

◎歐米で觀光寫眞展

（東京）十四年四月五日

日本寫眞の眞價を歐米に紹介し併せて觀光日

本を宣傳するたため國際觀光局ではニユイヨ

ク及びパリの同局出張所主催のもとも日本

觀光寫眞展一を開催することになり五日鐵道

省内大會議室に於いて省内展示會を行つた。

寫眞は出品の寫眞



ドイツ國民 海外ムニニリス 十四年四月三日

◎ヒルシュブラーハ入り

「フラーハ」後開閉

電光石火のチェツコ併合を完成したヒツトラ
一、艦隊は三月十七日輝くブラーハ入りを成し
た。

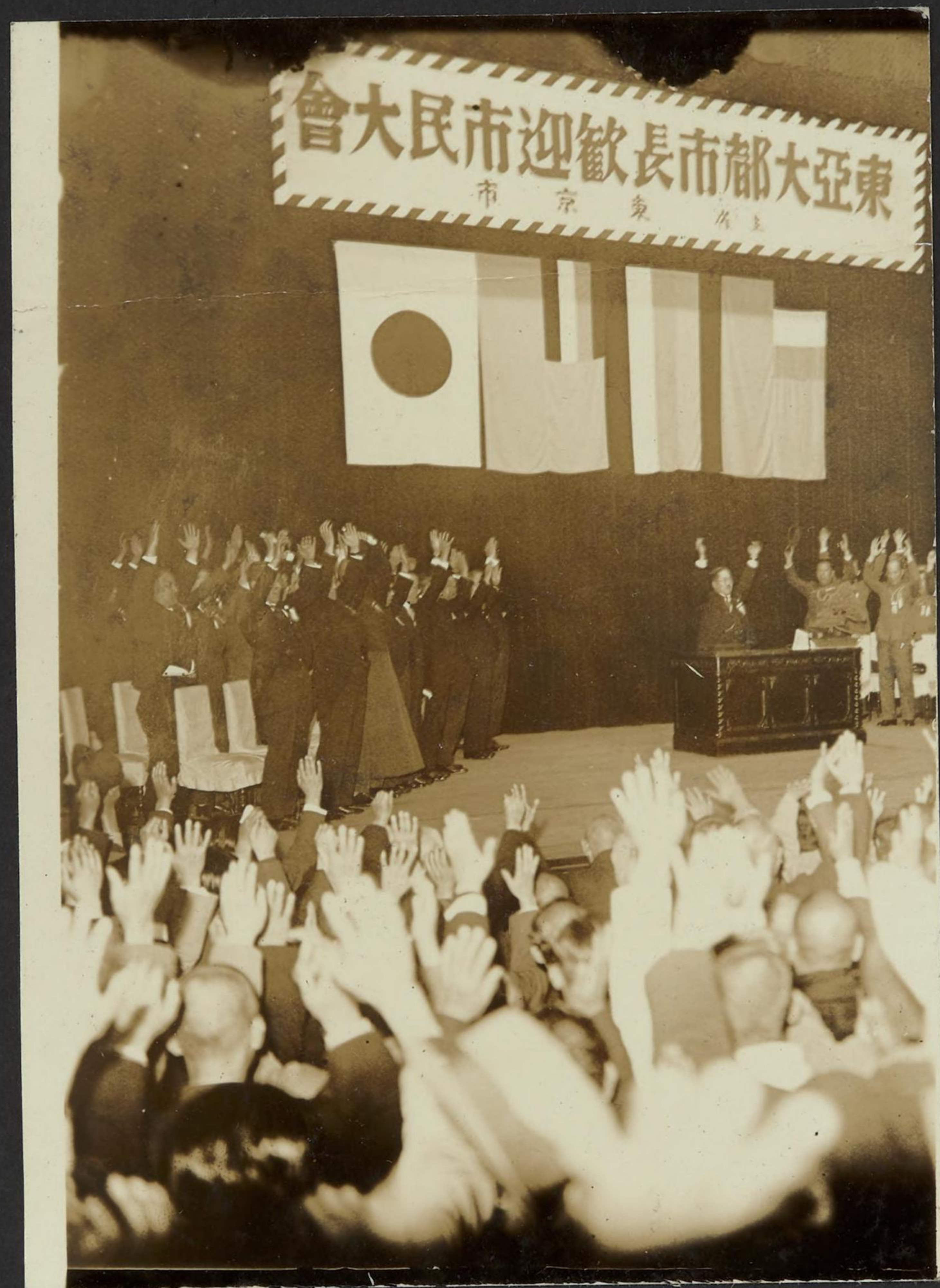
艦隊は

一、ナチス親衛隊を國兵のヒルシュ

一、市民の叫びに答へるヒルシュ



◎大陸市長歡迎市民大會
訪日の入陸十大市長を迎へての歡迎市民大會
は四日午後六時半から東京市主催の下に日比
谷公會堂で行はれ陸海兩相の招宴は五日帝國
ホテルで行はれた。
寫眞一、歡迎市民大會
一、帝國ホテルの午餐會



◎御慶事近きイラン皇太子殿下

(カイロ) 發同所

御寫眞(御左から)

フアリダ皇后陛下(エチプト) フアロウク

陛下(エチプト) フアウツイア姫(イラン)

新皇太子妃(リサノ皇太子殿下(イラン))

イズリ皇太后陛下(エチプト)



◎日伊文化協定祝賀晩餐會

一東京一十四年四月六日

日伊文化協定成立記念祝賀晩餐會は五日午後

七時よりアウリツチ伊大使主催の下に高松宮

殿下の台座を仰ぎ盛大に舉行された

寫眞はアウリツチ伊大使の挨拶



◎精動初の委員会
新東亞建設の新段階に處して面目を一新した
國民精神總動員運動の官民合同の中樞機關た
る一國民精神總動員委員會の第一回總會は
六日午前十時から首相官邸に開かれた。
眞は首相の挨拶
◎上海行書官採用試験
上海共同租界警察部日本人書官増員補充三十
名に對し應募者二千余名に達したがこの採用
試験は六日外語講堂で行はれた。
眞は体育検査





◎愛馬の日

（東京）十四年四月七日

七日を期して全国的に舉行される愛馬の日、
師係各方面主催で馬界の普及、愛馬精神の昂
揚に力めた。馬展は日比谷のボニーリンクにて



◎ 東亞大都市懇談會
明年十月を期して落成される予定の東亞大都市聯盟の踏みとも見られる東亞大都市懇談會は七日午前十時から市會議事堂で行はれた
爲らその懇談會



司法官試験補指導官會議
今日新に召集された司法官試験補指導官會議は
七日午前九時半法相官邸會議室に開會された
爲は鹽野法相の訓示



◎嬉しい奥亞結婚式
 奥亞市長會議のため來朝中の鄭島奉天市長令
 息でさきの鄭國務總理の令孫慶應法政學部聽
 講生鄭子平(二七)君とアメリカ生れの二
 生田島由喜子(二三)さんとの奥亞結婚式が
 YMOAで行はれた。
 高麗の新郎新婦(中央)

六日東京

◎ 遷相、拓相親任式

兩相の親任式は七日午後五時官中に於て執
り行はれた。

寫眞は

- 一、田邊遷相（左）と小磯拓相（右）

於東京寄



◎ 遷、拓兩相事務引継ぎ

一 東京、十四年四月八日

新舊遷相の事務引継ぎは八日午前十一時、拓

相の事務引継ぎは同十一時半から夫々行はれ

九、鳥眞は田新遷相（左）と鹽野前遷相

一、小磯新拓相（右）と八田前拓相



◎スペイン防共協定に参加
スペイン防共協定加盟が正式に發表された
スベイン防共協定加盟の正式に發表された
日午前麻布市兵衛町のスペイン公使館で
ゴ公使初め職員一同喜びを語り合つた。
寫眞は喜びのツイゴ公使
◎盟邦の物展
盟邦ハンガリー國の文化資料展覽會が八日
ら上野科學博物館で開かれた。
寫眞はハンガリー展



同盟寫真部四月九日 日曜日

◎ 及よ凡号、壯途へ

及よ凡号は九日午七時羽田飛機場から壯途
に飛立らん。

寫真はスタートする及よ凡号と出発前の乾子並





① 田邊新遠相明治神宮参拜
田邊遠相は親任奉告の爲九月廿九日明治
神宮に参拜し大。寫眞は明治神宮にて



◎大陸市長、お別れの田遊会
東亜大都市交驛会は、八日終了したので、八日午後
二時半から、小石川後乐园で、小橋東京市長主催
のお別れの田遊会が催された。
宴莫は、十溥大木の粥食店を受け、大陸市長

◎伯國大使丁國公使信任狀捧呈

新任ブラジル國特命全權大使フレテリコ。デ
。カステロ。ブランコ。クラ。イ。タ。氏並に。テ。ン
。ヤ。イ。ク。國特命全權公使ラルス。ラ。イ。ベ。ロ。
。ラ。イ。リス。ス。ニ。氏。は。十。日。午。前。十一。時。相。つ。い。て。参
。内。鳳。凰。殿。に。於。いて。天。皇。臨。下。に。謁。見。仰。付。ら。れ
。信任。狀。を。捧。呈。した。。

寫原は

一、ブラジル大使信任狀捧呈（於大使館、右か

一、ら二人ヨブラジル大使）

一、デンマーク公使信任狀捧呈（於帝國ホテル

ル）



○訪日伊達正副艦長謁見

(東京) 十四年四月十日

天皇陛下に此の度來訪の伊達巡洋艦バルト

ロメー・コッレ・オニ艦長海軍大佐チレツ

ラ公族ドン・ガエターノ・カタラーノ・ゴン

ツァーガ氏並びに同副長海軍中佐ジラダアン

ニ・オリタ氏に謁見 十日午前十時半

宮中鳳凰の儀に於いて謁見仰付けられた尙候

乗組員は東京見學をなした。

一、伊達長謁見(右より二人目艦長、次は伊

達大使)於乗車寄

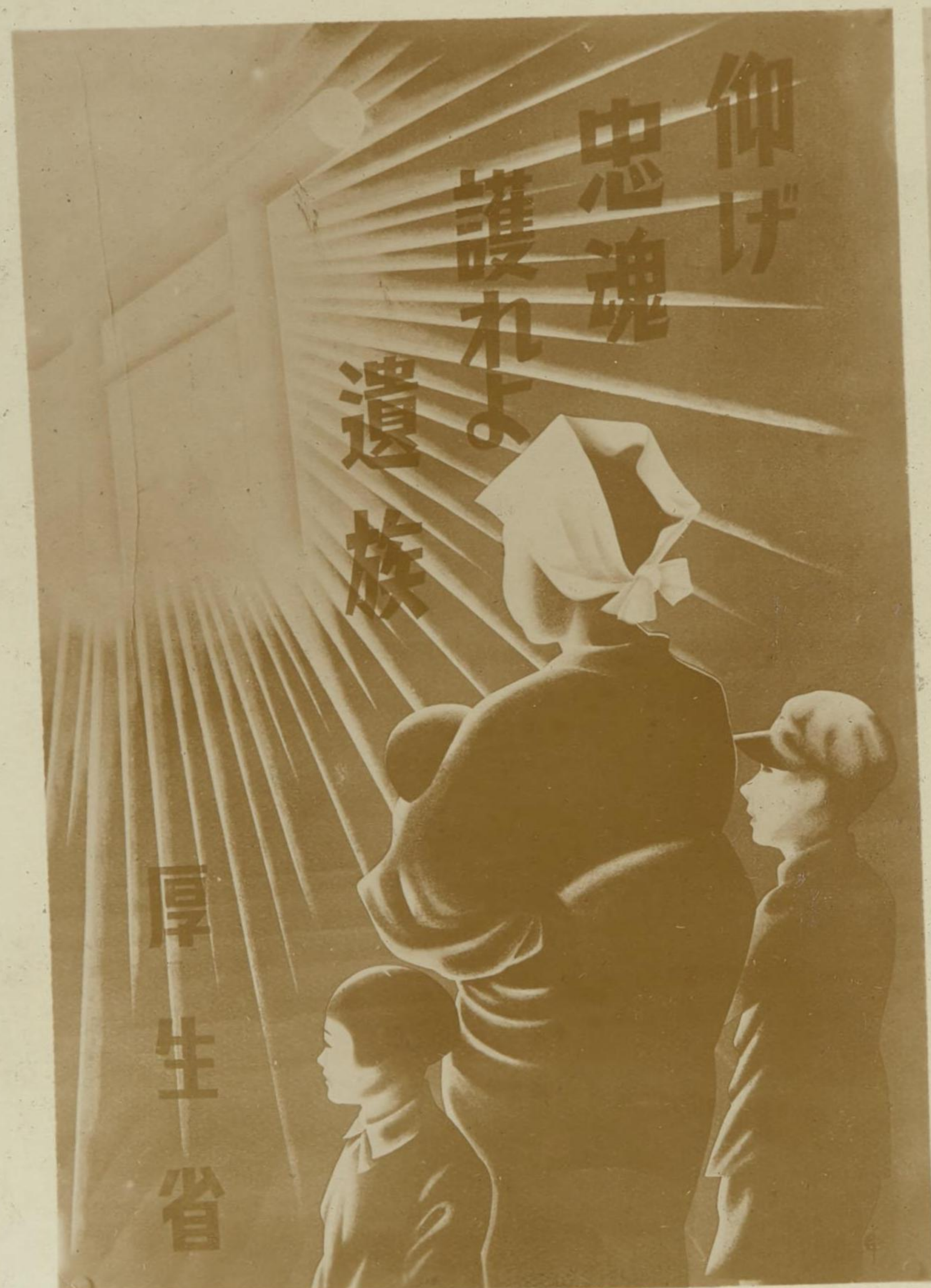
一、乗組員靖國神社参拜

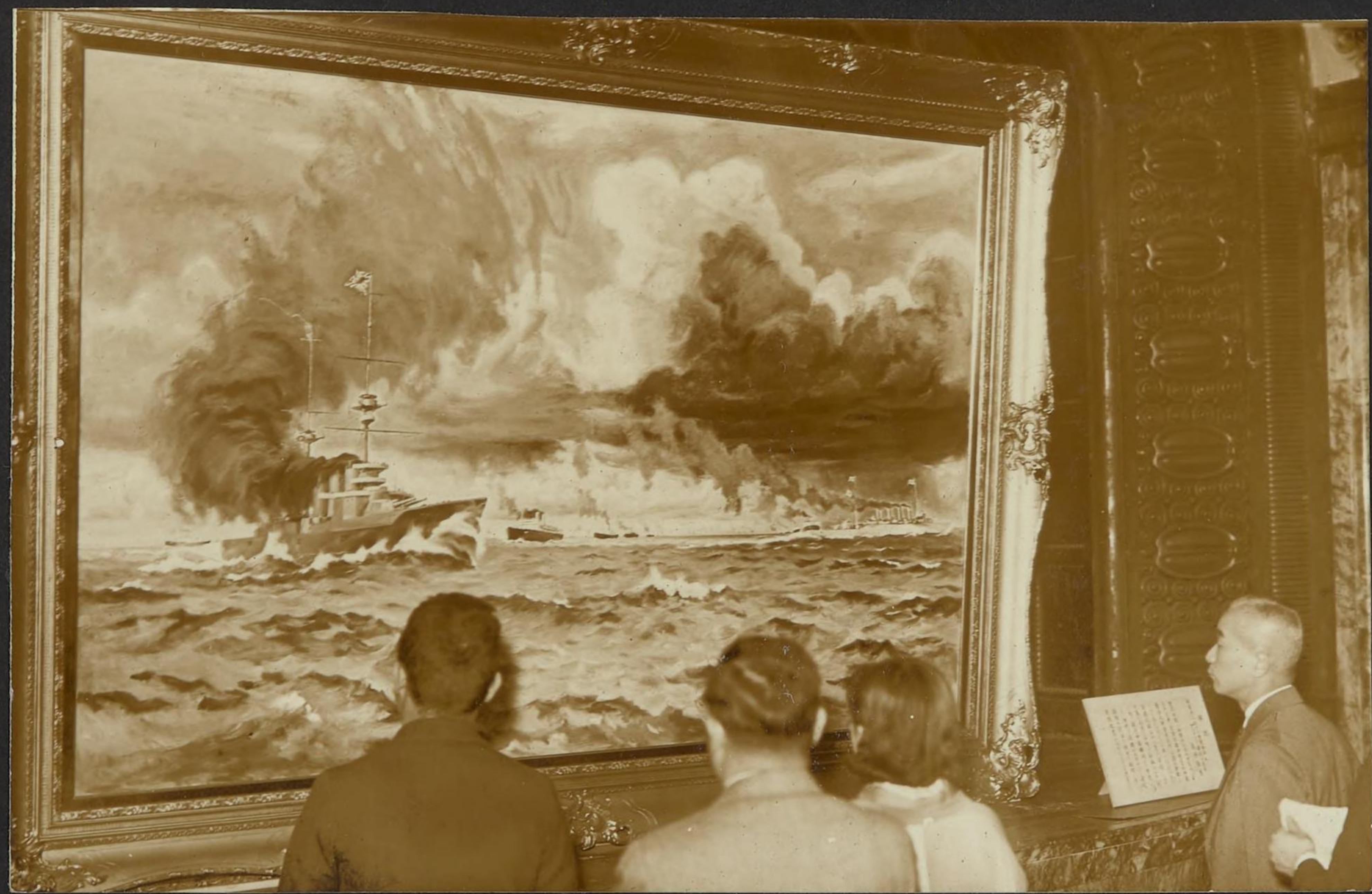


東久通宮殿下には十一日午前十一時昭和化工
王子工場へ御成り、同工場御視察の後所員の
御生演習を御視察遊ばされた。
御高眞は御生演習を御覽遊ばされる殿下
◎北文連は御視察團は十一日午前九時東京驛發列
車で西下、東京に別れを告げ名古屋に向つた
高眞は東京驛にて



◎遠族接設ボスタ配布
廿三日から靖國神社臨時大祭を前に厚生省臨時
時軍事接設部では一感謝で饗れ勇士の遺族一
一仰げせ現設れよ遺族一譽れの遺族へ舉國
の接設一等のボスタ一ガンを掲げたボスタ一三
種子八官部接設十一日各府縣へ發送した
寫設はそのボスタ





◎日濠を結ぶ伊吹完成
荒井陸男爵が制作中の軍艦伊吹の油繪が完
成日濠友好の記念として濠洲メルボルン博物
館に飾られることゝをつた。
寫眞は公開された伊吹



(東京) 四月十二日
 夕、水ノ江瀧子は今日三月十日で十一月
 間に亘る松竹との契約も切れるので五月十一
 日横濱解纜の郵船龍田丸で渡米し三ヶ月の公
 演旅行を行ふことに成り聲樂の先生村山猶吉
 氏と米國生れのピアニスト甲斐美和子さんと
 共に十二日午前十一時外務省を訪問し市河文
 化事業部第二部長に面會して渡米の挨拶をし
 た。寫眞は左からタスキ、村山氏、甲斐美
 和子さん



◎大蔵領及び米國各知事に人形を
 女性人形同人ではアストリア號來訪記念とし
 て米大蔵領及米各知事に日本固有の禮儀作法
 を主題とした人形を贈ることゝなり其人形展
 示會を十三日より日本橋白木屋に於いて開く
 ことゝなつた。寫眞は米國に贈らるる人形



穂積重遠博士は今まで媒妁數卅八組に上ると
 いふ出雲の神様、穂積博士
 日ふ山雲の神様振りたがこの卅八夫妻が十一
 を午後六時から上野精養軒で催したので謝恩の會
 寫眞は中央穂積氏夫妻

◎齋藤大使夫人令歸朝

(東京)十四年四月十三日
逝いてなほ日米國交史上に不朽の功績を殘し
た前駐米大使故齋藤篤氏未亡人美代子夫人、
暹兒祥子(一四)正子(一一)兩令嬢は十三
日午後一時半横濱入港の龍田丸で歸朝した尙
同船で米國スポート界の最高代表者として日
本支持に終始した米國オリエンティック協會長I
O。O委員アベリ。O。ブランティ。O。ブランティ。O。シ
氏夫妻が
來朝した。
寫眞は
一、右から正子さん、未亡人、祥子さん
一、ブランティ。O。シ。氏夫妻



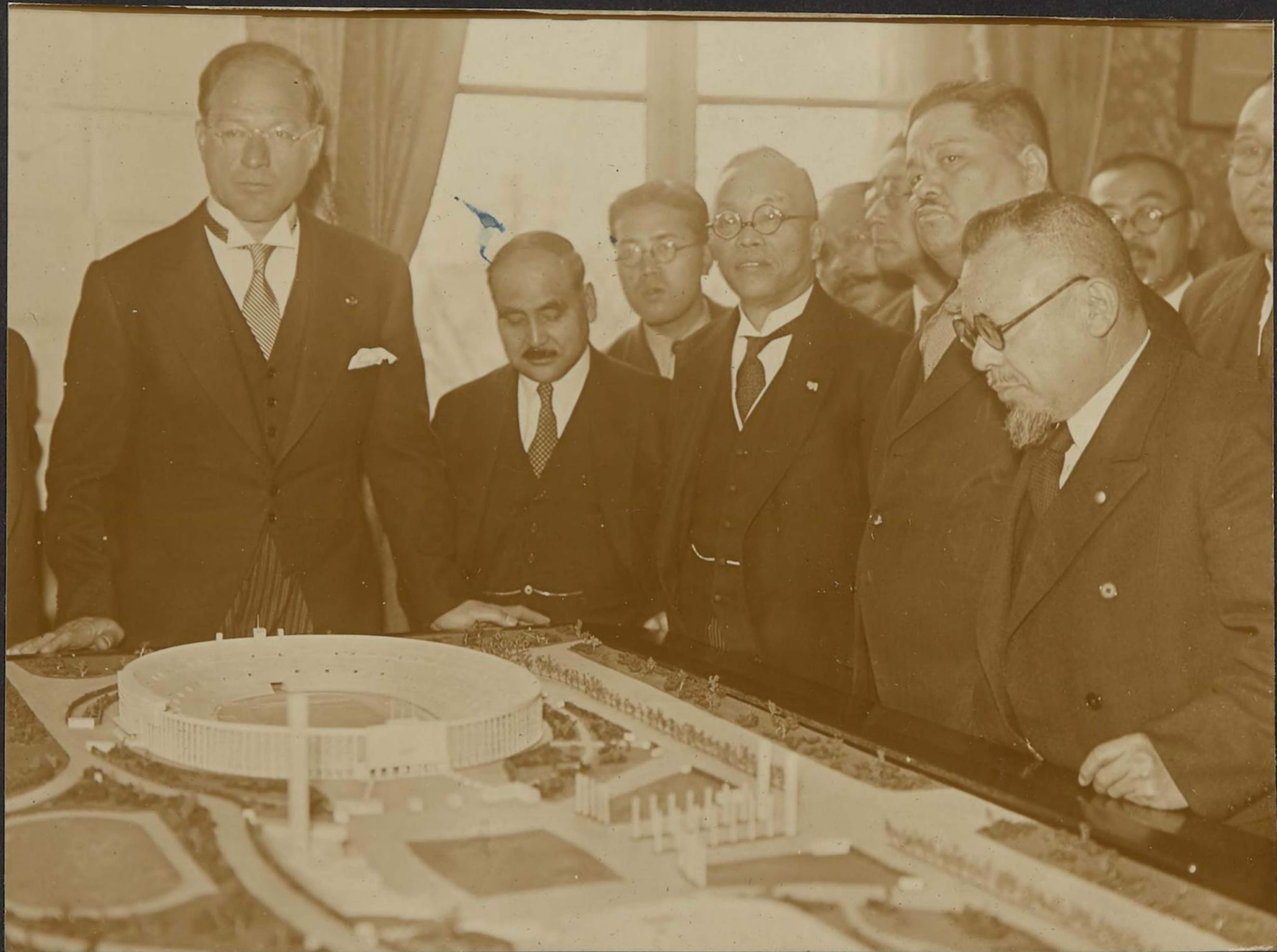


◎家庭の電気相談にサービスカー
 東京市電氣局の電燈部では市民にサービス
 ためサービスカーを十七日から澁谷、世田谷
 目黒、品川等新市域方面に出動させる。遞信省
 の移動郵便局のやうな鮮麗なクリム色の大
 型車で電燈の故障、新增設受付、修理其他一
 般家庭の電氣に關する相談に應ずる。
 寫眞はサービスの内部



◎三上孝子嬢歸國
（東京）十四年四月十三日
世界の檜舞台に氣焔を吐いた歌手三上孝子嬢
は十二日午後東京驛着三年振りて瀑さく帝都
に歸つた。





◎ プランデージ氏市役所訪問

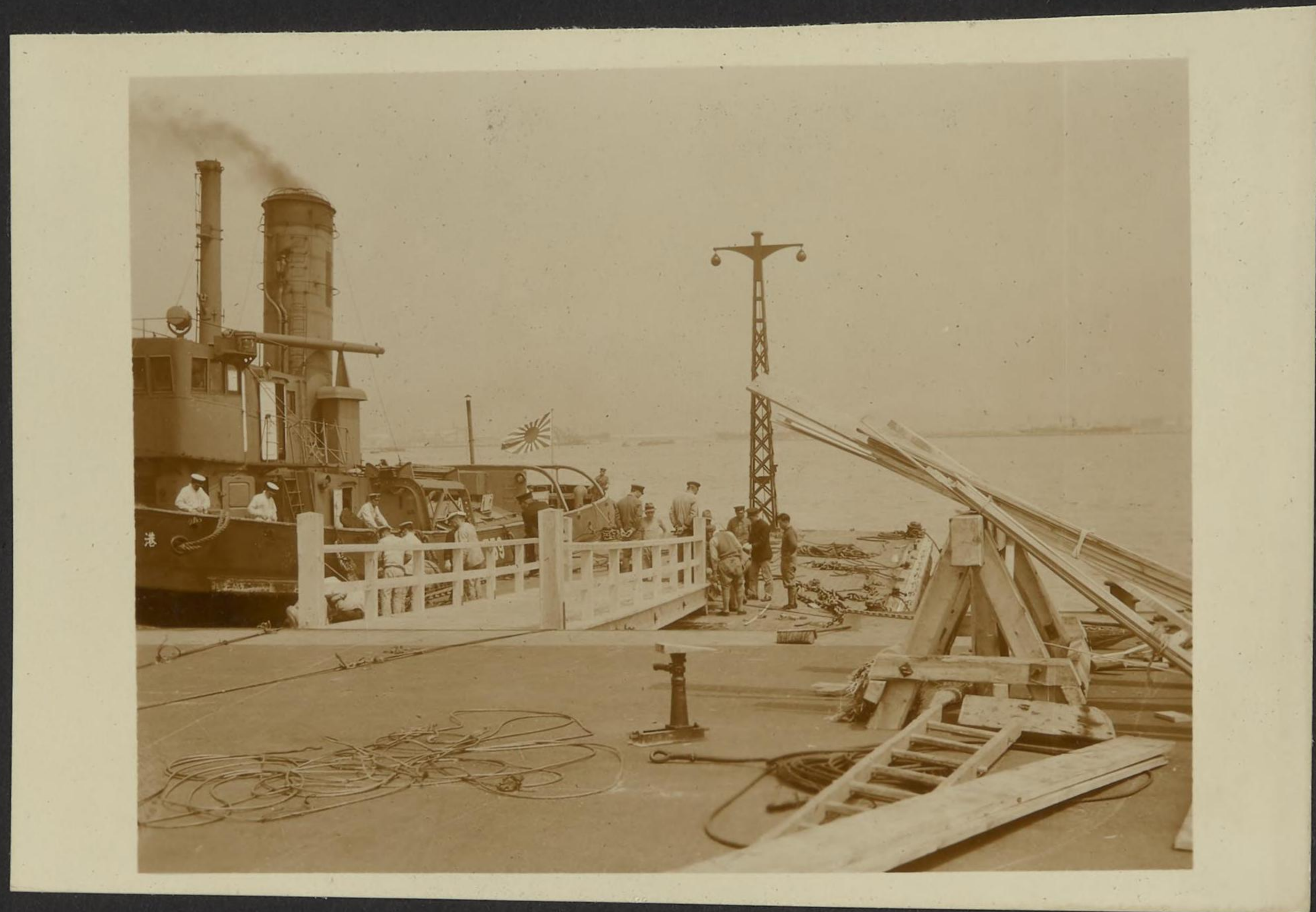
（東京）十四年四月十四日
 オリンピック東京招致の恩人である国際オリ
 シンピック委員米國オリシニック協會長アベリ
 ン。プランデージ氏は十四日午前十時参内
 機奉伺の記帳をなし、次いで明治神宮に参拜
 十一時三十分には市役所を訪問した
 寫眞は日本オリシニック競技場の模型視察の
 プ氏（左端）



◎六大學監督選手明治神宮參拜
 東京大學野球聯盟春季リーグ戦は愈々十五日
 華々しく開幕するが之に先立ち加盟六大學監
 督、選手約百五十名は現下の時局を再認識す
 る意味から十四日午前十時神宮橋に參集、明
 治神宮へ參拜した。寫眞は明治神宮にて



◎齋藤未亡人涙の報告
 大使逝去の悲しみを喪服に包んだ故齋藤大使
 未亡人は十三日夕千駄ヶ谷の自邸に入り寂し
 い報告を待ち他びた母堂と丸四ヶ年振り涙の
 對面を爲した。寫眞は未亡人の母堂



◎横濱假棧橋の準備
（東京）十四年四月十四日
故齋藤大使の遺骨上陸第一歩を印す横濱假棧
橋の建造は着々と進行してゐる
寫眞は建造準備の假棧橋

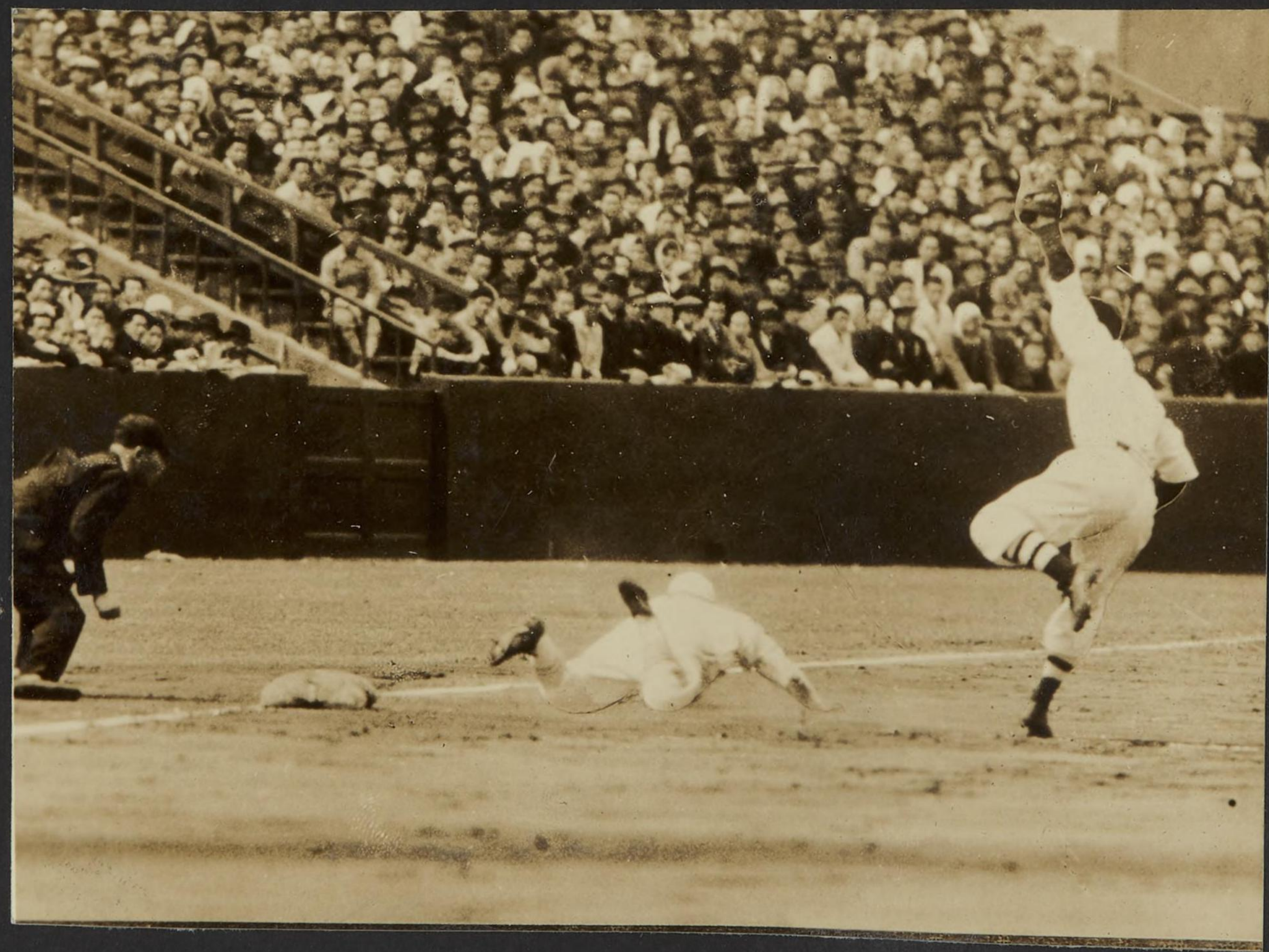
◎六大學野球の幕ひらく

（東京）十四年四月十五日、
熱と力に若人は勇む春のリーグ戦は十五日、
小柳文部政務次官の始球式後明帝一回戦の幕
は切られた。

寫眞は

一、入場式

一、明帝戦第一回帝大光武三盗ならず



◎手末會發會式

養靈の精神と瑞穂の心を体得するため桑を植
え蠶を飼つて一穗つくりをしごうといふ手末
一たなすえ一會發會式は有馬大將を顧問に
推戴十五日午前十時明治神宮で行はれた。

寫眞は明治神宮參拜

◎鐵道神社祭典

部内の

鐵道神社祭典は五月午前十時半から省内
第一會議室で行はれた
寫眞は前田鐵道の祭辭

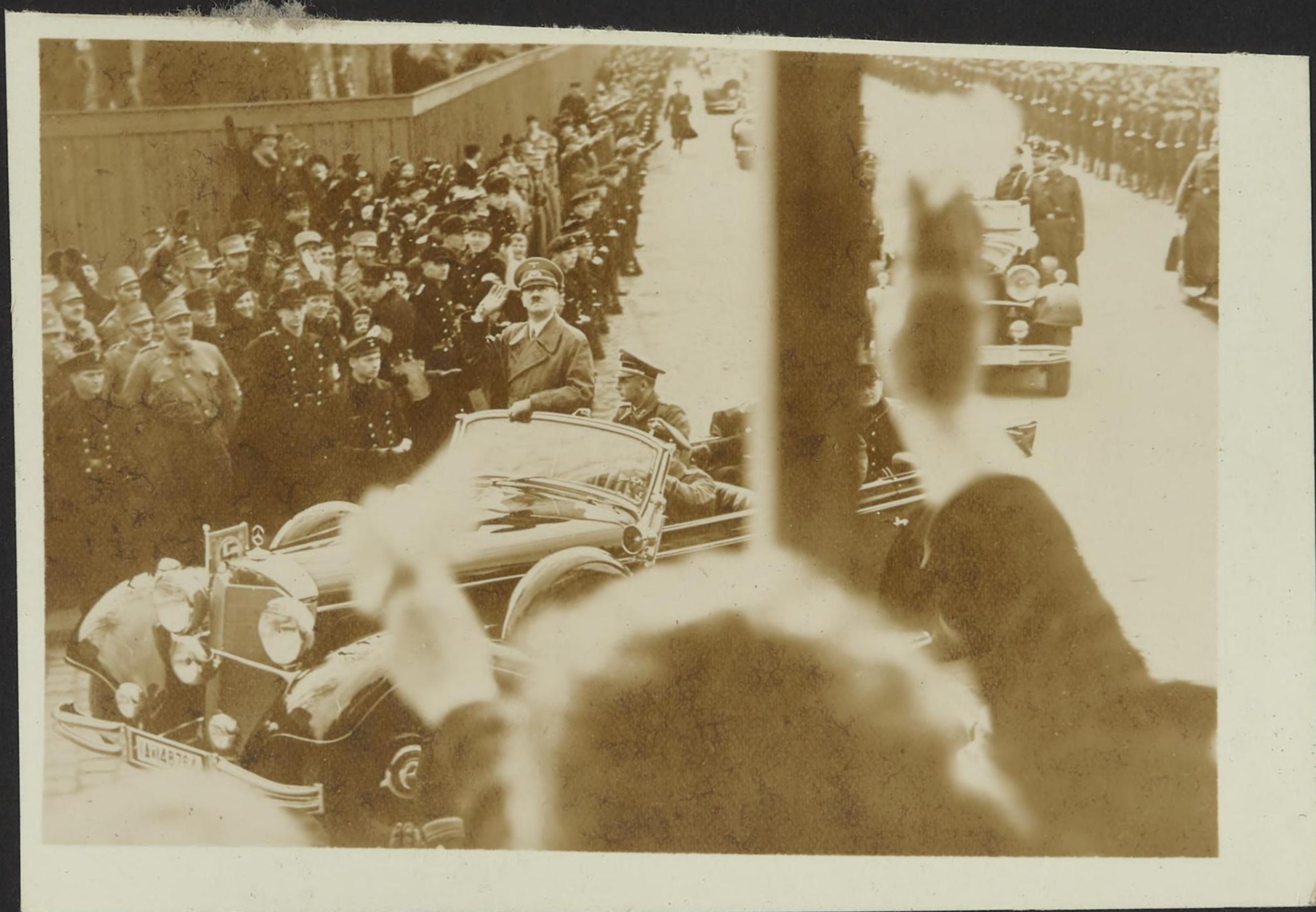


同盟軍に侵す事三ノ久 四月十六日

○トシ統緒メーメルへ

メーメルに同盟

去る三月十一日ヒットラー統緒は二年振りの
祖国ドイツに復帰したメーメル地方視察
の爲めにドイツ人の熱誠なる歓迎の中を
メーメル
高地に降り込んだ。宿舎はメーメル市ヤと
川邊。民衆の歡呼に感へるトシ統緒。及び
同盟軍團兵のトシ統緒。



同盟軍本部 四月十六日 日曜日

◎伊軍艦出港

伊大和軍艦コレオニ号は拾日午前九時横浜出港長崎に向つた。同盟軍は出港のコレオ

◎軍用犬展覧会

中七回軍用犬展覧会は拾日午前八時より
江島第校カニ庭の松の間かゝる。軍犬多々の模擬
戦傳令犬の用法教言戒犬の用法を公演した
ウチ島は集つた軍用犬



◎ 齋藤大使の遺骨歸る

(東京) 十四年四月十七日
喪の禮送艦アストリア號は十七日午前八時半
花曇りの日本の港横濱に入港、儀禮艦木會と
の間に鳴る禮砲の交響樂、午後一時廿五分日
米親善史に不滅の一頁を記録する受領式を終
へ東京歸に悲しき凱旋をなした

寫眞は
一、木會艦上の登鼓禮を受けつゝア號横濱入
港

一、タナナ艦長木會答訪八木艦長と握手

一、米大使、タナナ艦長遺族弔訪(後橋に
て左から)故大使令嬢、未亡人、二人お
いて米大使、タナナ艦長
一、遺骨棧橋上陸







◎華やかなれは猶哀し
故爵藤大位の葬送行進

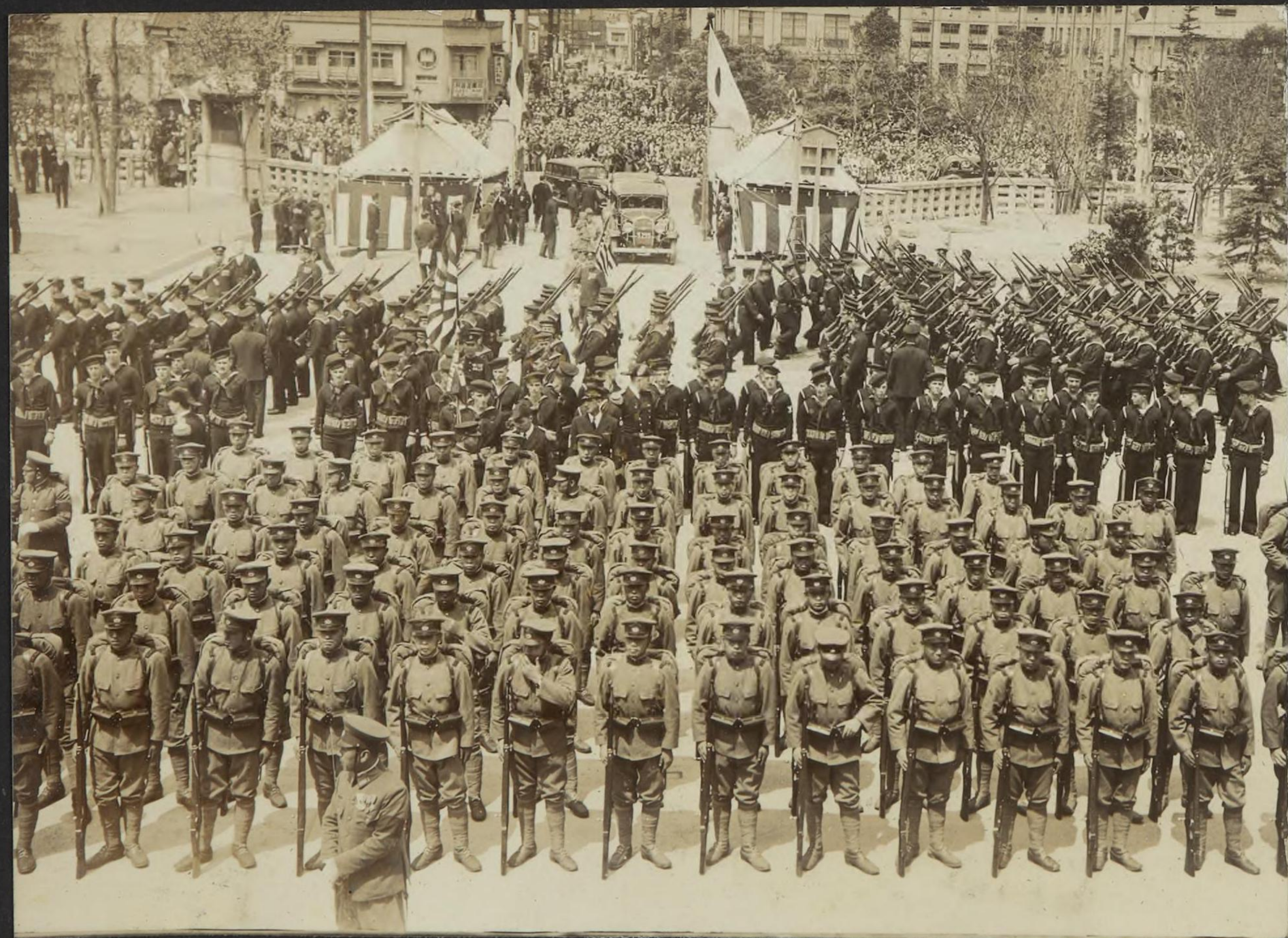
(東京)十四年四月十八日

まことに一代の名外交官を送るにふさはしく
國際色ゆたかに壯重にして華麗、華やかなれ
はこそ更に哀切を極める葬送行進は十八日午
前十時廿五分歌舞伎座前より本願寺まで沿道
十重二十重の人垣をつくる中を行進、式場本
願寺に到着、同十一時半より午後二時半まで
壯嚴に執行された。

葬儀は

- 一、葬式全景
- 一、遺族靈柩出拜
- 一、喪主焼香
- 一、参列の儀仗兵







風雲の歐洲に旭日昇天のドイツ、アドルフ・
 ヒットラーに鑑み五十年誕辰の輝やかしい日
 町の御乙大佐は心からなる祝賀の茶會を
 開いた。

◎ハイル・ヒットラー
 寫眞はオットー大佐の挨拶



◎新藤大使の薨永久に眠る
 (東京)十四年四月十九日
 故齋藤大使の遺骨は十八日午後三時二十分多
 磨墓地に到着直ちに埋葬式を舉行、かくて午
 后四時四邊の葬儀を破る鶯の聲ひとしほ胸を
 打つ時全く式を終へた。
 寫眞は埋葬式



故齋 ① アストリア 號乗組員入京
 ア號 乘組員は床しい 運の責任を果したアストリ
 の十九日初めての半 艦上陸が許可された
 寫眞は靖國神社参拜の 夕一長(左端)
 及びア號乗組員一行

◎ 函門陸道等抗阻道

一、東京十四年四月十九日
世紀の偉業函門海底陸道の試掘排水用豆導抗
一千三百二十米は昭和十一年九月着工以來函
二ヶ年八ヶ月、十九日午前十時本省鐵道大臣
室より大瀬戸海峡水底下四十五米の海底につ
ながれた電線を通じて前田鐵相の押すボタン
に依り高さ二米、幅二米五〇の最後の殘掘部
分を爆破茲に遂に歴史的貫通を見るに至つた
寫眞は

一、スイツチを入れる前田鐵相（於此道省大
臣室）

一、函門トンネル貫通に加納下島側見張所長
を圍んで凱歌を奏けるトンネル工士
（下記長巻司台部校閱）

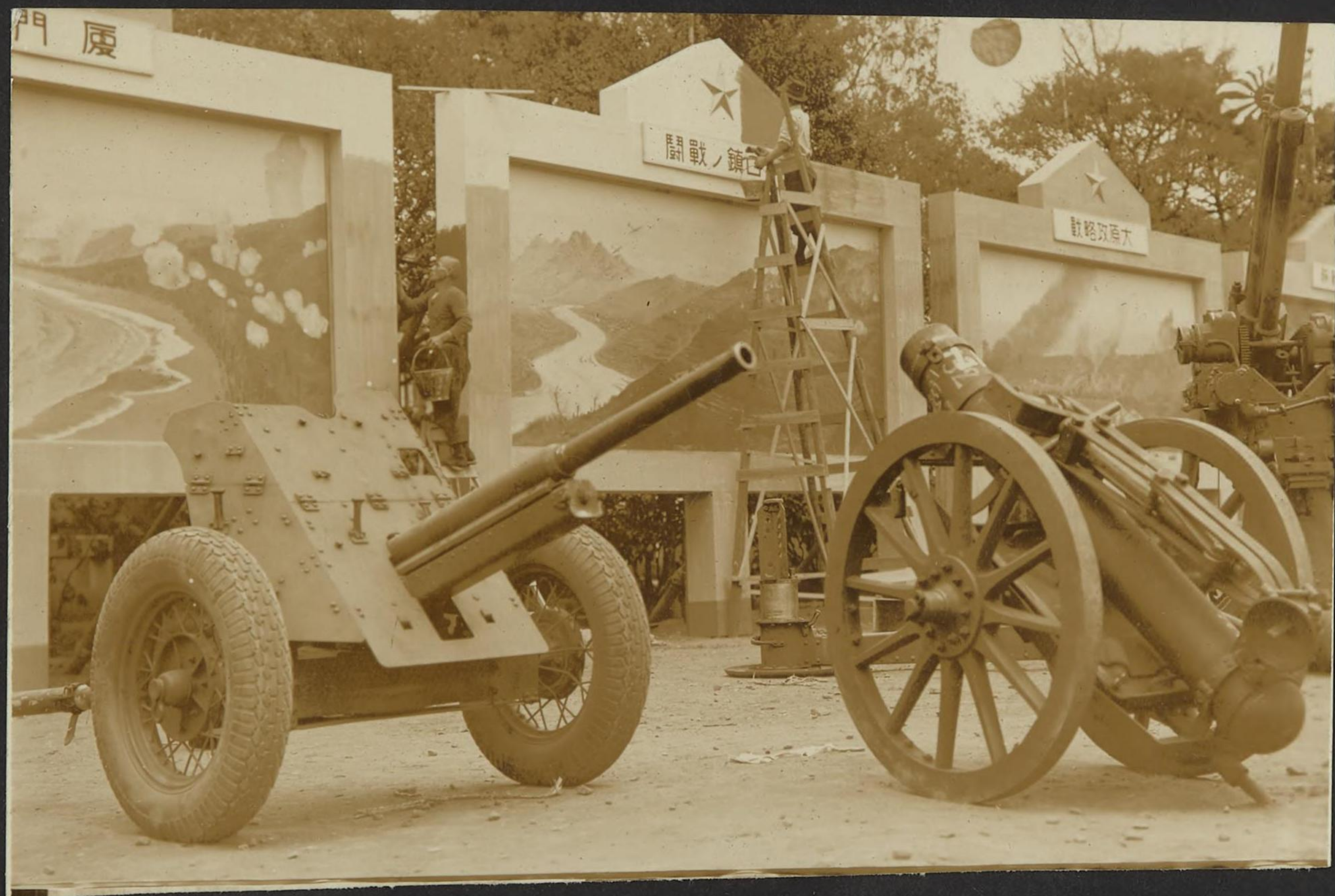




◎秩父宮同妃兩殿下
 二千六百年展御成り
 一東京一十四年四月二十日
 秩父宮・同妃兩殿下には廿日午前八時四十五
 分目下日本橋高島屋に御成り御興深げに會場を御
 年奉讀覧會場に御成り御興深げに會場を御
 巡覽あらせられた。
 御寫眞は御巡覽の兩殿下



◎不自由な足で踏むべ
更生の意氣熾んな東京第一監獄病院第十七外
沖病室の隻脚隻手の勇士六十名は廿日午前十
時から飛鳥山へ自轉車行軍を行つた
寫眞は行軍



◎大正十四年四月二十日
 東京大正十四年四月二十日
 臨時大祭も目前に迫り靖國神社で諸般の準備に忙殺されてゐるが呼び物「聖國武勳展」は廿日から開始された。

寫眞は聖國展出品物



同盟寫眞 海外ムニユリス 十四年四月廿一日

◎^{ウイーン} 茨たりハンガリー女學生

一ウイーン發同盟

新たに防共協定に参加の盟邦ハンガリーでは
最近女子の身心鍛錬のため女學生に軍事教練
を課することゝなつた

寫眞は執銃教練中のウイーンの女學生

◎人民戰線軍全く殲滅

(ブルゴス) 従同盟

人民戰線派最後の牙城マドリドも遂にフラ
ンコ軍の手に陥しイベリヤ半島の二年余の血
の旋回はこゝに全く終結するに至つた
寫眞はビゼルテ港へ進入遂にフランコ軍に降
服せる人民戦線逐堡・メンデツ・ヌエツ・號



◎時局を反映した

建設下巻の舞踊

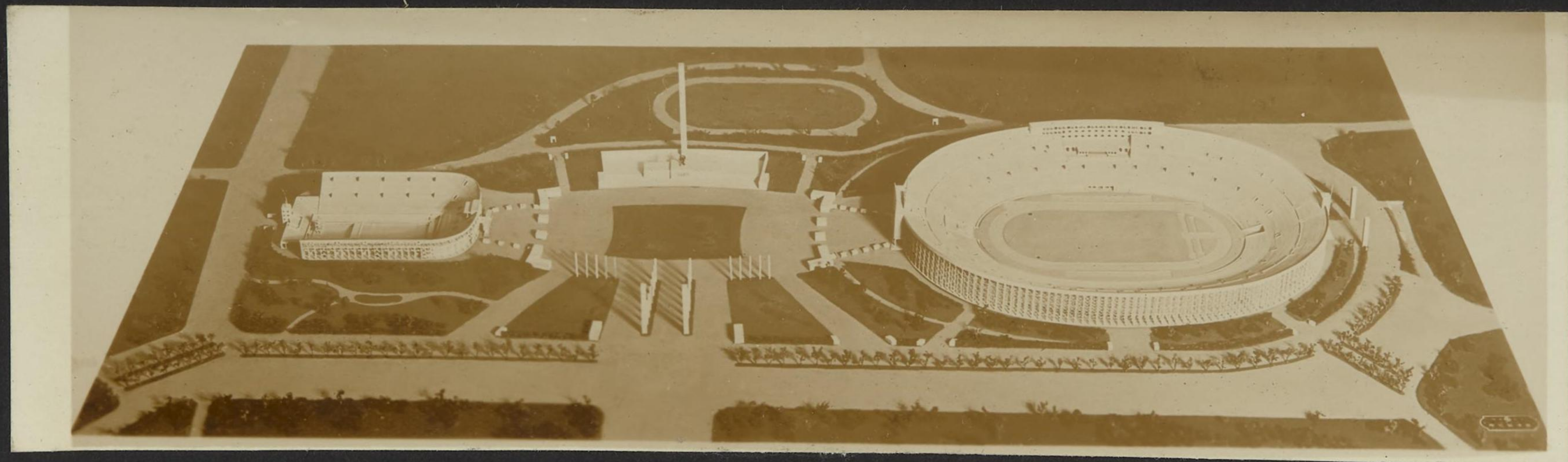
(東京) 十四年四月廿一日

事變下第二の春を迎へて舞踊界も桜花と研を競ふて正に最高潮であるが、~~舞~~舞亂たる中にも建設の時局を反映してゐる、洋舞界の大御所石井漢氏はシューマンのカルナヴァルから取材した舞踊組曲「歡喜」十三景を廿四日日比谷公會堂に於て發表するが、幕無し卅分を要する大作で世界各國をシンボライズした衣裳をつけて、異國建設に對する歡喜の氣持を表はしたもので、最後は青天白日旗のビエロが亡びるといふ明朗ユーモラスなものである

寫眞はその二場面



◎東京大會競技場模型完成
 東京オリムピックのたぐいに設計した主競技場
 がこの程完成した、予定坪数九萬坪、スタン
 ド一十萬五千人の収容一ブル。スタンドは二三
 萬人で世界最大の収容力がある。昭和十七年
 千六百年記念事業の一つとし昭和十七年まで
 に着工の予定である。寫眞は漢型



◎白樺隊除幕式

（東京）十四年四月廿二日
旅順總攻隊の忠魂碑は同隊生存の老勇士足立

白樺隊

區千住一ノ二八藥種商橋爪米太朗氏（五八）
が奔走の結果此の程代々木山谷の西參道口に
美事な碑の建立を見たがその除幕式は春雨の
廿二日午前十時半から關係者多致參列嚴をか
に行はれた。寫眞は除幕式



◎新英盛合社の日近づくと
九段社頭若葉を濡らして静める
に新英盛合社の日は近づいた
寫眞は
一、雨の中道族の参拜
一、東京縣遊族受付所
の春雨に煙る裡



同盟軍真部 四月廿三日

四 照宮内親王殿下 紀元二千六百

奉讃辰へお成り

日女格

照宮内親王には廿三日午未八時 宮内山にて周

儀中の紀元二千六百奉讃辰へお成り

お成り



四 靖玉神社臨時大祭

靖玉の莫靈を合祀する靖玉神社臨時大祭
祭には亦三日の招魂式に続く連日執事あり
祭と云ふ鳥居は濫十備全く亦小の靖玉神社



① 靖國神社臨時大祭第一日
東京、十四年四月廿四日
葉、櫻、薫る九段坂、護國の英靈永へに眠る靖國
神社は雨夜の招魂式につゞき廿四日嚴かなる
時大祭第一日を迎へた
寫眞は一、初任参向
一、一渡参拜
一、陸海軍部隊参拜